

# 普森特表面技術(瀋陽)有限公司見学

日時:2025年4月25日(金) 住所:瀋陽市瀋北新区蒲裕路

富山県大連事務所は、4月25日(金)、普森特表面技術(瀋陽)有限公司を見学した。同社の前身は1989年設立された瀋陽防錆包装材料有限責任公司以、業務内容は気相(VCI)防錆材料をはじめ金属防錆・保護材料の研究、開発、製造及びサービス提供している。2022年、各分野でのさらなる発展を図るため普森特表面技術(瀋陽)有限公司が設立されました。気相防錆技術、保護包装技術、金属表面化学処理技術、腐蝕検知予測等の技術を生かし、冶金、自動車部品、電子電器、航空、防衛産業、食品包装等の分野で多様な防錆保護サービスや包装サービスを提供している。遼寧省商務庁の孫毅処長が同行した。



同社の劉艶霞総経理の案内で、遼寧省商務庁の孫毅処長とともに工場見学しました。主な商品は気相(VCI)防錆紙、熱収縮フィルム、ハイバリア包装材料、真空包装フィルム、防錆オイル、防錆液等がある。



同社は2020年12月に瀋陽新材料保護研究院を設立。3,000万元(1元≈20円、6億円)の設備を投入し、約230セットの研究、実験設備を購入。実験スペースは約8000㎡。

# 普森特表面技術(瀋陽)有限公司見学及び 富山県ものづくり見本市2025への出展勧誘

工場見学後、同社の会議室で意見交換会を行い、同社の劉艶霞総経理及び瀋陽市中小企業協会の王彤秘書長に対して、2025年T-Meese(富山県ものづくり見本市2025)の募集案内、出展勧誘を行った。遼寧省商務庁孫毅処長、在瀋陽日本地方政府交流フォーラム趙禹博会長が同席した。



2025年T-Meese見本市の出展勧誘、在瀋陽日本地方政府交流フォーラム趙禹博会長同席



同社工場の入り口での記念写真  
左から趙禹博会長、孫毅処長、川村所長、劉艶霞総経理、劉娜